雨水塾

雨水デザイナー・雨水アドバイザー育成講座

特定非営利活動法人雨水まちづくりサポートでは、雨水活用施設の維持管理や設計監理の能力を有する技術者を認定しています。維持管理部門については、2017年11月に「雨水活用施設維持管理技士」第一期生11名が誕生しました。設計監理部門についても、2018年から募集を開始し、育成講座を開催いたします。

◆雨水活用施設設計技士育成講座とは

2014年に「雨水の利用の推進に関する法律」が施行され、国及び独立行政法人等の建築物には雨水利用が原則義務付けとなりました。また、その他の建築物についてもこれに準じて雨水活用の取組をすることが求められています。

しかし、雨水活用施設を適切に設計できる技術者が乏しく、その推進の障害となっています。「NPO雨水まちづくりサポート」では、「雨いえ」「雨にわ」等の雨水活用施設を設計できるデザイナーを育てるべく、「雨水活用施設設計技士」（通称「雨水デザイナー」）の資格を創設します。

また、「雨水デザイナー」に準ずる資格として「雨水活用施設設計相談員」（通称「雨水アドバイザー」）も併設します。この講座は「雨水塾」として合宿形式で進めます。

学習内容は、各個人の資質に応じたメニューをつくり、ノーハウ伝授すべく徹底指導を行います。

講習		日程	会場
一　次 講習	第一回	7月7日（土）～8日（日）	「マホロバ・マインツ三浦」
	第二回	9月15日（土）～16日（日）	「マホロバ・マインツ三浦」
	第三回	11月10日（土）～11日（日）	「マホロバ・マインツ三浦」
二　次 講習	第四回	12月8日（土） 9日（日）	事例見学会（東京） 設計演習及び考査、認定授与 （建築会館）

特定非営利活動法人 雨水まちづくりサポート

◆講座：
全4回シリーズで、内3回は一次講習として1泊2日の研修を行う
4回目は、2次講習として計画演習と考査を行う

◆受講資格：
①「雨水デザイナー」：設計事務所に在職、若しくは自営、または建設会社設計部、ハウスメーカー設計部等に在職し、建築及びランドスケープの設計実務経験3年以上の者
②「雨水アドバイザー」：施主として自宅を雨水建築で建てたことのある者、若しくは建てようとする者で、建築設計実務の経験は問わない

◆資格付与：
全4回の講習を終え、卒業課題の考査により修了とする
講座の全行程を修了した者には、受講コースにより、雨水活用施設設計技士（雨水デザイナー）資格若しくは雨水活用指導員（雨水アドバイザー）資格を認定する
尚、資格を取得する際にはNPO雨水まちづくりサポートに入会し、正会員となることを要件とする

◆費用：
受講費10万円（宿泊費、食事代、受講料込）
所属する会社の方針に合致する場合には会社による支払いも可とする（但し、資格は個人に帰属するものである）
開催地までの交通費は自己負担
原則として申込時一括払いとするが、各回分割払いも可とする
尚、やむを得ぬ事情で続けられないときには精算し不参加分の費用を返金する

◆講師：
NPO雨水まちづくりサポートに所属する雨水施設設計のノーハウを持つ設計者、技術者

	名前	所属	プロフィール
意匠系	神谷　博	NPO理事長	建築家、法政大学兼任講師、雨水建築の設計事例多数
	岡村晶義	アトリエ鯨	建築家、日本と台湾で活動
造園系	井上洋司	背景計画研究所	ランドスケープアーキテクト、アートフェスの企画等
	福岡孝則	NPO理事	東京農業大学准教授、海外実務経験豊富
	向山雅之	竹中工務店	ランドスケープ、千葉大学非常勤講師
設備系	岡田誠之	NPO副理事長	東北文化学園大学名誉教授、空調衛生学会会員
	小川幸正	NPO理事	元大林組、雨水市民の会、空調衛生学会会員
	青木一義	西原衛生工業所	雨水設備設計実績豊富、空調衛生学会会員
環境教育	笹川みちる	NPO理事	雨水市民の会、ソーシアルアートコーディネーター
	笠井利浩	NPO理事	福井工業大学教授、建築学会雨水活用推進小委員会主査

■問い合わせ先　E-mail：amemachi.supo@gmail.com
090-1429-4796（神谷）

プログラム／第一回、第二回

第1回：雨水活用の基本	
7月7日（土）	14:00開校式 15:00講座（1） 16:30休憩 16:40講座（2）
	18:10夕食 19:10振り返りミーティング 20:10終了
8日（日）	8:00朝食 9:00講座（3） 10:30休憩 10:40講座（4）
	12:10昼食 13:10講座（5） 14:40休憩 14:50WS（1） 16:20終了、解散

講座	講師	内容
開校式	神谷	雨水を取り巻く社会状況
講座1	岡村	計画論： 「何故雨水活用が必要か」
2	小川	雨水に関わる法令、基準等
3	神谷	事例研究1： エコハウスとしての雨水建築の設計手法、要素技術
4	岡村	事例研究2： 雨水建築のワークショップやコンペに見るアイデア
5	岡田	事例研究3： 大型建築物の雨水設備
WS1		「雨水活用とは何か、現状は」： 問題提起と現状把握

第2回：雨水活用の実践	
9月15日（土）	14:00講座（6） 15:30休憩 15:40講座（7） 17:10休憩 17:20講座（8）
	18:40夕食 19:40振り返りミーティング 20:40終了
16日（日）	8:00朝食 9:00講座（9） 10:30休憩 10:40講座（10）
	12:10昼食 13:10講座（11） 14:40休憩 14:50WS（2） 16:20終了、解散

講座	講師	内容
講座6	神谷	「雨いえのつくり方」： 国内外の動き
7	向山	「雨にわのつくり方」： 池、植物、生きものの基礎知識
8	福岡	「雨まちのつくり方」： レインガーデン、バイオスウェルなど
9	向山	事例研究4： 雨にわの設計
10	神谷	事例研究5： 雨水建築の設計
11	青木	事例研究6： 雨水設備の設計
WS2		「雨水活用のノーハウとは」： 本質追求と評価

特定非営利活動法人 雨水まちづくりサポート

プログラム／第三回、第四回

第3回：事例研究	
11月10（土）	14:00講座（12） 15:30 休憩 15:40講座（13） 17:10休憩 17:20講座（14）
	18:40夕食 19:40振り返りミーティング 20:40終了
11日（日）	8:00朝食 9:00講座（15） 10:30休憩 10:40講座（16）
	12:10昼食 13:10講座（17） 14:40休憩 14:50WS（3） 16:20終了、解散

講座	講師	内容
講座12	井上	事例研究7： 「ランドスケープアートと雨水活用」
13	笠井	事例研究8： 「離島における雨水生活」
14	笹川	事例研究9： 「雨のまちづくり市民活動」
15	岡田	事例研究10： 「雨水施設の運用実態」
16	小川	「蓄雨の計算演習」
17	神谷	「雨水活用のコンセプトワーク」
WS3		「雨いえ・雨にわ・雨まちのデザイン」： 構想と実践

第4回：事例見学及び設計演習	
12月8日（土）	10:00集合 10:15事例1（久が原） 11:30移動
	12:30昼食 13:30事例2（スカイツリー） 14:30事例3（向島） 16:00事例4（曳舟） 17:00解散
9日（日）	10:00設計演習
	12:00昼食 13:00プレゼンテーション 14:00講評、まとめ 16:00全体講評、考査 認定証授与式 17:00終了 17:00解散式

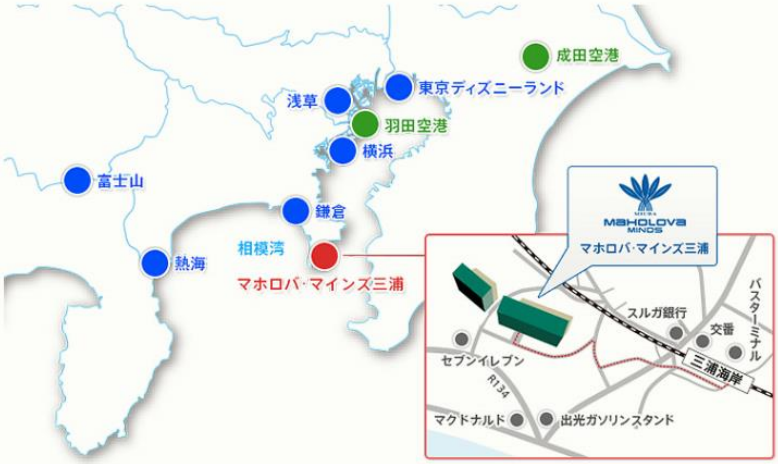
講座	講師	内容
見学	神谷 ほか	〔午前〕 事例1　聖フランシスコ子供寮 （大田区）
	笹川 小川 ほか	〔午後〕 事例2　スカイツリー 墨田区駐輪場 事例3　路地尊 事例4　雨水市民の会事務所
演習		〔午前〕 設計演習（デザイナー） 計画演習（アドバイザー）
		〔午後〕 発表と講評

特定非営利活動法人 雨水まちづくりサポート

まほろばマインズ案内

交通のご案内

品川駅から京浜急行で約60分。駐車場も200台完備しています。お車でのご来館も大歓迎です。



送迎バスのご案内

三浦海岸駅からマホロバ・マインズ三浦間で送迎バスを運行しています。

三浦海岸駅発 → ホテル行き			
時間	三浦海岸駅発		
9時	05	25	45
10時	05	25	常時巡回
11時	常時巡回		
12時	05	25	45
13時	05	25	45
14時	常時巡回		
15時	常時巡回		
16時	05	25	45
17時	05	25	45

特定非営利活動法人 雨水まちづくりサポート